2026年11月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
太田川沖合1km付近(T-S1)	ガザミ(全体)	2026/10/30	＜ 3.6E+00	＜ 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
太田川沖合1km付近(T-S1)	コモンカスベ(筋肉)	2026/10/30	＜ 3.6E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
太田川沖合1km付近(T-S1)	チダイ(筋肉)	2026/10/30	＜ 3.6E+00	＜ 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
太田川沖合1km付近(T-S1)	ヒラメ(筋肉)No.1	2026/10/30	＜ 3.8E+00	＜ 4.3E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
太田川沖合1km付近(T-S1)	マダイ(筋肉)	2026/10/30	＜ 3.9E+00	＜ 3.4E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
太田川沖合1km付近(T-S1)	マトウダイ(筋肉)	2026/10/30	＜ 3.6E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
小高区沖合３ｋｍ付近(T-S2)	ヒラメ(筋肉)No.1	2026/10/30	＜ 7.4E+00	＜ 7.3E+00	ND	（株）化研
小高区沖合３ｋｍ付近(T-S2)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/30	＜ 3.5E+00	＜ 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
請戸川沖合３ｋｍ付近(T-S3)	ガザミ(全体)	2026/10/21	＜ 2.9E+00	＜ 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
請戸川沖合３ｋｍ付近(T-S3)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/21	＜ 4.1E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）

・不等号(＜：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
・○.○E±○とは，○.○×$10^{\pm○}$であることを意味する。
（例）3.1E+01は3.1×10^{1}で31，3.1E+00は3.1×10^{0}で3.1，3.1E－01は3.1×10^{-1}で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	ガザミ(全体)	2026/10/21	＜ 3.4E+00	＜ 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	コモンカスベ(筋肉)	2026/10/21	＜ 4.0E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	チダイ(筋肉)	2026/10/21	＜ 3.4E+00	＜ 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	ヒラメ(筋肉)No.1	2026/10/21	＜ 4.3E+00	＜ 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	ヒラメ(筋肉)No.2	2026/10/21	＜ 5.9E+00	＜ 5.3E+00	ND	（株）化研
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	ブリ(筋肉)	2026/10/21	＜ 4.0E+00	＜ 4.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/21	＜ 3.7E+00	＜ 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合３ｋｍ付近(T-S4)	マトウダイ(筋肉)	2026/10/21	＜ 3.3E+00	＜ 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
熊川沖合４ｋｍ付近(T-S8)	カスザメ(筋肉)	2026/10/21	＜ 3.1E+00	＜ 3.5E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
熊川沖合４ｋｍ付近(T-S8)	ガザミ(全体)	2026/10/21	＜ 3.3E+00	＜ 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）

・不等号(＜：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
・○.○E±○とは，○.○×$10^{\pm○}$であることを意味する。
（例）3.1E+01は3.1×10^{1}で31，3.1E+00は3.1×10^{0}で3.1，3.1E－01は3.1×10^{-1}で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
熊川沖合４ｋｍ付近(T-S8)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/21	＜ 3.9E+00	＜ 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	コモンカスベ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.2E+00	＜ 4.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	ショウサイフグ(筋肉)	2026/10/17	＜ 4.0E+00	＜ 2.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	チダイ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.8E+00	＜ 3.8E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.5E+00	＜ 3.1E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	マダイ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.7E+00	＜ 2.9E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
１Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B3)	マトウダイ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.8E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
２Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B4)	ショウサイフグ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.3E+00	＜ 4.0E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
２Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B4)	チダイ(筋肉)	2026/10/17	＜ 4.0E+00	＜ 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
２Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B4)	ヒラメ(筋肉)No.1	2026/10/17	＜ 3.4E+00	＜ 3.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）

・不等号(＜：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
・○.○E±○とは，○.○×$10^{\pm○}$であることを意味する。
（例）3.1E+01は3.1×10^{1}で31，3.1E+00は3.1×10^{0}で3.1，3.1E－01は3.1×10^{-1}で0.31と読む。

魚介類の分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(γ)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目			分析機関
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))	
２Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B4)	ホウボウ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.2E+00	＜ 3.7E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
２Ｆ敷地沖合１０ｋｍ付近(T-B4)	マダイ(筋肉)	2026/10/17	＜ 3.2E+00	＜ 4.2E+00	ND	東京パワーテクノロジー（株）
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―

・不等号(＜：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
・○.○E±○とは，○.○×$10^{\pm○}$であることを意味する。
（例）3.1E+01は3.1×10^{1}で31，3.1E+00は3.1×10^{0}で3.1，3.1E－01は3.1×10^{-1}で0.31と読む。

2026年11月25日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

魚介類分析結果＜福島第一原子力発電所20km圏内＞(H-3)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目				参考 Cs合計 (Bq/kg(生))	分析機関
			H-3(Bq/L)		H-3(Bq/kg(生))			
			組織自由水型	有機結合型	組織自由水型	有機結合型		
太田川沖合1km付近 (T-S1)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/11	7.6E-02	＜ 2.3E-01	6.0E-02	＜ 3.2E-02	ND	（株）化研
小高区沖合3km付近 (T-S2)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/11	9.0E-02	＜ 2.3E-01	7.0E-02	＜ 3.2E-02	ND	（株）化研
請戸川沖合3km付近 (T-S3)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/17	7.8E-02	＜ 2.3E-01	6.2E-02	＜ 3.1E-02	ND	（株）化研
1F 敷地沖合3km付近 (T-S4)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/17	6.6E-02	＜ 2.3E-01	5.2E-02	＜ 3.3E-02	ND	（株）化研
木戸川沖合2km付近 (T-S5)	—	—	—	—	—	—	—	—
2F 敷地沖合2km付近 (T-S7)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/18	＜ 7.9E-02	＜ 3.0E-01	＜ 6.0E-02	＜ 4.2E-02	ND	東京電力
熊川沖合4km付近 (T-S8)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/17	1.2E-01	＜ 2.8E-01	9.1E-02	＜ 3.9E-02	ND	（一財）九州環境管理協会
小高区沖合15km付近 (T-B1)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/9	1.2E-01	＜ 2.6E-01	9.1E-02	＜ 3.6E-02	ND	東京電力
請戸川沖合18km付近 (T-B2)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/9	1.0E-01	＜ 2.6E-01	7.6E-02	＜ 3.7E-02	ND	東京電力
1F 敷地沖合10km付近 (T-B3)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/20	＜ 7.4E-02	＜ 2.7E-01	＜ 5.6E-02	＜ 3.8E-02	ND	東京電力
2F 敷地沖合10km付近 (T-B4)	ヒラメ(筋肉)	2026/6/20	7.9E-02	＜ 2.7E-01	6.0E-02	＜ 3.7E-02	ND	東京電力

試料名	採取日	参考 H-3 (Bq/L)
海水	2026/6/10	8.1E-02
海水	2026/6/10	8.6E-02
海水	2026/6/16	2.7E-01
海水	2026/6/16	2.9E-01
海水	2026/6/17	8.6E-02
海水	2026/6/17	＜ 9.0E-02
海水	2026/6/16	2.3E-01
海水	2026/6/9	＜ 8.3E-02
海水	2026/6/9	＜ 8.3E-02
海水	2026/6/20	＜ 9.6E-02
海水	2026/6/20	8.9E-02
WHOの飲料水水質ガイドライン※1		1.0E+04

・海水の採取深度は表層
・不等号(＜：小なり)は，検出限界値未満(ND)を表す。
・採取中止および採取できなかった場合，ならびに試料量不足により分析中止の項目は「－」と記す。
・○.○E±○とは，○.○×$10^{\pm○}$であることを意味する。
（例）3.1E+01は3.1×10^{1}で31，3.1E+00は3.1×10^{0}で3.1，3.1E－01は3.1×10^{-1}で0.31と読む。
・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134，Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
・組織自由水型トリチウムとは，動植物の組織内に水の状態で存在し，水と同じように組織外へ排出されるトリチウム。
有機結合型トリチウムとは，動植物の組織内のタンパク質などに有機的に結合して組織内に取り込まれ，細胞の代謝により組織外へ排出されるトリチウム。
・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について（日報）」を参照　https://www.tepco.co.jp/press/report/
※1　WHOの飲料水水質ガイドラインにおける，H-3の指標